

## 不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年5月13日
市町村	深川市
概要	<p>深川市在住の被保険者宅に「市役所のイデ」と名乗る男性から、「39,000円の後期高齢者医療費還付の書類を送付したが、期限の3月31日までに手続きがされていない。まだ間に合うので、あとで口座番号の照会の電話があるので手続きをしてもらいたい」との電話があった。</p> <p>あとで同居の子にATMに行くよう電話があっても絶対に行かないよう言われたが、その後電話連絡はない。気味が悪いので、確認のために市役所窓口に来庁した。</p>
対応	市役所の担当に「イデ」という職員がいないこと、道内で類似の事例が起こっていることを伝え、今後も注意するよう促した。

②

発生日	平成28年5月17日
市町村	旭川市
概要	<p>旭川市在住の後期高齢者医療被保険者（夫：79歳，妻：81歳）宅に市役所の「イガラシ」と名乗る男性から電話があり、「保険料還付の通知を1月に送付しているが手続きがされていない。キャッシュカードを持って最寄りのATMに来てほしい。」と言われた。</p> <p>口座のある留萌信金の行員「カワハラ」と名乗る人物からも同様の電話がありATMに行ったが、操作中に不審に思い、電話の相手に名刺を求めると、夕方、自宅に持ってくると言われた。</p> <p>留萌信金に電話し、「カワハラ」という行員がいないことを確認し、市役所でこのような電話をするのか確認のため電話してきたもの。</p>
対応	市役所からではなく、詐欺の電話であることを説明した。警察にはすぐに通報するとのこと。

③

発 生 日	平成28年5月24日
市 町 村	ニセコ町
概 要	<p>5月（期日は不明）、ニセコ町在住の被保険者宅に、町職員を名乗る者から電話があり、「医療費の還付金がある。文書でも送付しているが、手続きがされていないので、役場に行って確認してみたい。」との電話があった。</p> <p>文書は見当たらず不審であり、役場に行くようにとの指示であったため、家族が窓口に向いた。（役場からの電話であり、被保険者が電話を受けたため、詳細（日時、相手の名前）等については覚えていない。また、役場職員を名乗ったため、役場に行くよう思い込んだものか、本当は金融機関等に行くよう指示されたものかの真相は不明。）</p>
対 応	<p>当該被保険者世帯への還付金（高額・保険料等）の該当はない。また、電話連絡のみで、書面通知が送達されないということはないので、不審電話と思われることを説明し、再度口座の聞き出しや金融機関への誘導等の連絡の可能性もあるので、今後に注意するよう助言し、その際には役場に連絡するようにお願いした。</p>

④

発 生 日	平成28年5月25日
市 町 村	訓子府町
概 要	<p>訓子府町在住の被保険者宅にホケン課の「オカダ」と名乗る人物から、「4万円ほどの医療費が戻るので持っている口座の銀行を教えてください。」との電話があった。口座は北見信金しかないと答えた後、遠軽信金を名乗る人物から「医療費が戻る通知をしているが手続きをしていないか、こちらが通知を忘れていたので連絡しました。」と電話があった。携帯電話の番号を教えたが、被保険者の妻が夫は病院を受診しているが医療費は少なく、怪しい電話だと思い「オカダ」という職員がいるのかどうかの確認のため役場に連絡した。</p>
対 応	<p>福祉保健課に「オカダ」という職員はいないこと、本日そのような電話連絡をしていないことを伝えた。</p> <p>携帯電話に連絡が来てもATMへ行かないように伝え、役場から警察に情報提供した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022

mail：soumu@iryokouiki-hokkaido.jp